

高校生のための出張講義「知のフロンティア」講義一覧 《系統：人文科学》

| NO. | 学部・学科            | 担当教員         | 講義テーマ   | 講義内容   |
|-----|------------------|--------------|---|--|
| 1   | 国際文化学部<br>英語文化学科 | アラン・ポツフォード   | Walt Whitman's 'Song of Myself'                 | An introduction to American poet Walt Whitman's strange and beautiful long poem 'Song of Myself'.  |
| 2   | 国際文化学部<br>英語文化学科 | 安藤 潔         | 英語の歴史と英語の詩                                      | 英語を勉強する上で常識的な英語の歴史を概観し、英語文化の中でも重要な存在の英詩について、簡単な代表作を紹介しつつ説明する。  |
| 3   | 国際文化学部<br>英語文化学科 | 大橋一人         | 言葉のしくみと心  | 日本語の「新聞」と「新聞紙」には何か意味の違いがあるの？ それを英語ではどうやって区別しているの？ そんな素朴な疑問の答えをいっしょに探してみよう。   |
| 4   | 国際文化学部<br>英語文化学科 | 草山学          | ことばが違うと世界も違って見えるのか！？<br>—日本語発想と英語発想のギャップに迫る—    | 同じことを経験しているのに、日本語と英語では、その状況を説明する言い回しが異なる場合があります。同じモノを見ているのに、なぜ、言語によって説明の仕方が異なる場合があるのでしょうか。このような疑問から出発し、日本語らしさ・英語らしさといった言語感覚のルーツに迫ってみたい。  |
| 5   | 国際文化学部<br>英語文化学科 | 児玉晃二         | 「物語」とはなにか                                       | 小説でも映画でも漫画でもゲームでも、私たちは日常的に「物語」を消費しています。では、この「物語」って何なのでしょうか。グループワークで実際に「物語」を作りながら、「物語」を構成する要素について考えていきたいと思います。  |
| 6   | 国際文化学部<br>英語文化学科 | ジョセフ・マキーム    | Communicating with the World through Filmmaking | 現在のテクノロジーは私達と世界が考えを共有する機会を与えている。学生と共に英語の短編映画を製作しコミュニケーション表現の可能性を探りたい。状況に応じて、クラスのメンバーとショートムービーを作ることもあります。   |
| 7   | 国際文化学部<br>英語文化学科 | 仙葉豊          | 英文学者 夏目漱石                                       | 漱石は小説家になる前は英文学の学者だった。帝国大学文科大学英文学科の第2回目の卒業生として大学院に進んだ漱石は、まず英文学に志して猛勉強をする。やがて松山から熊本へと移って、熊本からロンドンに留学し、英文学を体系的に勉強して帰ってくるのである。帰ってきて現在の東京大学で英文学を教えることになるのだが、このような漱石の幅広い英文学の知識背景は、後に小説家になってから生きていくことになる。彼の若いころの英語の勉強振りや、ロンドンから帰国後の東大での講義である「文学論」や「文学評論」を中心に漱石の英文学とのかかわりをお話してみたい。 |
| 8   | 国際文化学部<br>英語文化学科 | 多ヶ谷有子        | 英語事始・文学事始<br>—英語を学ぶということの手がかり、足がかり—             | 生まれたばかりの時にはほんの少数の言語であった英語がそのような数奇な歴史を辿って国際語に成長し、どのような文学を生み出してきたかという、英語の歴史に触れながら、現実社会と英語と文学が相互にどのように影響しあってきたかということを中心に、英語を学ぶことの意味を考えていきたいと思います。   |
| 9   | 国際文化学部<br>英語文化学科 | デイヴィッド・J・ヒース | 今読んでいる翻訳は信用できますか？                               | ニュース雑誌などのニュース翻訳は必ずしも忠実でないことが翻訳研究で明らかになりました。原文に書かれた事実とメッセージは翻訳者、編集者等翻訳プロセスに関わる人たちの意図で部分的に曇りかされたり、削除されたりすることによって原文との食い違いが生じます。その実例を紹介し、その社会的影響を考察します。  |
| 10  | 国際文化学部<br>英語文化学科 | 西原克政         | 俳句とhaikuと翻訳と                                    | 日本の俳句から影響を受けて英語圏に広まったhaiku。俳句とhaikuの比較を翻訳を通して考えてみましょう。   |
| 11  | 国際文化学部<br>英語文化学科 | 萩原美津         | 英国紳士<br>イギリス文学作品に見るジェントルマン像の変遷                  | 「紳士の国」イギリスにおけるジェントルマンとは元来どのような人々のことを指し、それはどのような変遷を辿ったのか。文学作品のなかに描かれるジェントルマンにも注目します。  |
| 12  | 国際文化学部<br>英語文化学科 | 平坂文男         | 日本語と英語の音声学的差異                                   | 英語と日本語とは、その音声の体系が大きく異なっています。英語の文をそのまま日本語のように読んだだけでは、ネイティブ・スピーカーにこちらの意思が伝わらないのは当然です。この授業では、日本語と英語の発音には、どのような違いがあり、どこに注意を払えばネイティブ・スピーカーにうまく伝わるようになるかを述べます。   |
| 13  | 国際文化学部<br>英語文化学科 | 福園容子         | シェイクスピアはことばの魔術師                                 | シェイクスピアの作品は、当時無学な大衆から貴族まで、あらゆる階層の人々から愛されました。その最大の理由は、彼の紡ぎだす「ことば」の世界の豊かさです。彼の「ことば」を通して、時代を超えてシェイクスピアが愛され続ける理由を探ってみましょう。   |
| 14  | 国際文化学部<br>比較文化学科 | 伊東光浩         | 「動かせる」はどうして「動く」ことをサセルの意にならないのか？                 | 「書く」(力行五段活用)に「せる」を付けると「書かせる」、「動く」(力行五段活用)に「せる」を付けると「動かせる」という言い方になります。「書かせる」は「書く」ことをサセルの意味ですが、「動かせる」の方は、「動かす」ことがデキルの意味になってしまいます。どうしてでしょうか。  |
| 15  | 国際文化学部<br>比較文化学科 | 井上和人         | 人は化け物—『西鶴諸国ばなし』を読む                              | 人は化け物。江戸時代の井原西鶴は、『西鶴諸国ばなし』という作品の序文に、そう書きました。でも、人はなぜ化け物なのでしょう。人のどこが化け物なのでしょう。皆さんといっしょに考えたいと思います。  |
| 16  | 国際文化学部<br>比較文化学科 | 伊藤健人         | 外国語としての日本語                                      | 日本語を数ある言語の中の一つとして見た場合、どのような特徴が認められるのでしょうか。また、日本語母語話者が日本語について知っていることは、どんなことなのでしょう。この講義では、日本語の一つの言語として捉え、他の言語との典型的な比較を行いたいと思います。   |
| 17  | 国際文化学部<br>比較文化学科 | 碓井みちこ        | 映像文化を学ぶ   | 映画の良さ、面白さを理解するには、登場人物やそこで描かれている出来事、ストーリーに気を配るだけでなく、それ以外の要素をどこまで取り入れて考えていかというのが鍵になってきます。  |
| 18  | 国際文化学部<br>比較文化学科 | 大内憲昭         | 日韓・日朝関係を考える                                     | 朝鮮半島には、第2次世界大戦後、残された唯一の分断国家である大韓民国と朝鮮民主主義人民共和国が存在しています。日本と南北朝鮮の間には、日本の植民地統治問題、歴史認識問題、領土問題等、解決しなければならない問題が山積しています。解放(終戦)70年、日韓国交回復50年を経た日本と南北朝鮮との関係を考えたいと思います。  |
| 19  | 国際文化学部<br>比較文化学科 | 大越公平         | 比較文化学の第一歩                                       | 昔話「塩吹き臼」を文化人類学的視点から分析し、「比較文化」を考えます。碾(ひき)臼は右回し、左回し、どちらでしょうか。操作方法をめぐるモチーフは「人と文化の関わり」についても示唆的なメッセージを発信しています。また、この昔話は「海はなぜ塩辛いのか」というタイトルでも知られています。どのように説明され、伝承されてきたのでしょうか。この昔話のユニークな発想からも「比較文化」を考えましょう。   |
| 20  | 国際文化学部<br>比較文化学科 | 岡田 桂         | スポーツがつくる「らしさ」の文化                                | 女性より男性の方がスポーツ能力が高いというのは本当でしょうか？また、アフリカ系の選手は身体能力が高い？スポーツという文化の成り立ちを探ることで、これらの疑問に答えます。   |
| 21  | 国際文化学部<br>比較文化学科 | 菅野恵美         | 出土文物から知る古代中国の暮らしと歴史                             | お墓に埋葬された死者のための器物は古代中国の人々の暮らしを生き生きと物語ります。現代の中国から考えると、古代の中国は大きく異なり、歴史的な影響を受けながら変化してきたことが分かるでしょう。   |
| 22  | 国際文化学部<br>比較文化学科 | 君塚直隆         | 女王陛下の90年<br>—エリザベス2世と戦後イギリスの歴史—                 | 2016年に満90歳を迎えたエリザベス2世の人生を振り返ることで、第二次世界大戦後のイギリスが国内外でたどってきた歩みをとらえています。   |
| 23  | 国際文化学部<br>比較文化学科 | 佐藤茂樹         | ドイツ語を学んで世界を知ろう                                  | ひとつの回路だけに頼っていると、その回路のバイアスに色づけられた情報しか得られません。複数の言語を通じて、多くの情報に相対的にアクセスできるようになってみませんか。   |

高校生のための出張講義「知のフロンティア」講義一覧 《系統:人文科学》

| NO. | 学部・学科                 | 担当教員   | 講義テーマ                              | 講義内容  |
|-----|-----------------------|--------|------------------------------------|---|
| 24  | 国際文化学部<br>比較文化学科      | 鄧捷     | 中国の映画から考える異文化理解                    | 異文化理解とは何か？他者を知るということだけか、それとも自己への再認識(時にはアイデンティティの危機に陥ること)も要求されるのか。他者理解と自己理解は実は表裏一体であることは、高校生の恋愛を描いた中国映画「スパイシーラブスプー」を見ることから考える。(映画上演時間25分)  |
| 25  | 国際文化学部<br>比較文化学科      | 富岡幸一郎  | 比較文化の冒険<br>-岩倉使節団の欧米体験-            | 明治4年に日本の指導者たちは、アメリカとヨーロッパを視察するために632日に及ぶ大旅行をしました。それは外国を知ることで、日本の国づくりをするための比較文化の大冒険でした。  |
| 26  | 国際文化学部<br>比較文化学科      | 森島牧人   | “Service Learning”から学ぶ異文化理解        | 大学での「知」とは、獲得する「知識」の量(ドナミス)だけのことではない。むしろ、その知識を価値ある仕方で働かせる力(エネルギー)の習得こそが肝要なのである。これを「知恵」という。   |
| 27  | 国際文化学部<br>比較文化学科      | 矢嶋道文   | 江戸時代の「鎖国」をヨーロッパと比較する               | 江戸時代の大半は「鎖国」政策(約1640~1853)の下におかれていた。講義では、この「鎖国」について、同時代のヨーロッパとの比較で考える。  |
| 28  | 国際文化学部<br>比較文化学科      | 八幡恵一   | テロ事件から考えるフランス                      | 2015年1月にパリでおこったテロ事件の背景や、事件に対する人々の反応から、フランスという国の歴史や文化について考える。  |
| 29  | 社会学部<br>現代社会学科        | 大澤善信   | 予言の自己成就<br>:偏見が作りだす社会的現実           | わたしたちが対処して判断したり行動している「現実」とは、実のところわたしたちが「現実」だと思わしているものである。「予言の自己成就」とは、フィクションが「現実」になるという怖くて不思議なメカニズムである。  |
| 30  | 社会学部<br>現代社会学科        | 佐々木洋成  | 子どもの格差と教育の不平等                      | 格差社会に中心的な問題は、所得や雇用の格差とともに、格差の固定化と教育である。子どもの格差と教育の不平等について考えていく。  |
| 31  | 社会学部<br>現代社会学科        | 高橋美恵子  | 『エミール』が今に伝えること<br>~教育の名著を読んでみる~    | 『エミール』(J.J.ルソー著)は教育小説です。うんざりするほど長編ですが、どこからでも読んでみると、意外に人間や自分や人生についての知恵がいっぱい詰まっています。心にしみる名句にも出会えます。   |
| 32  | 経済学部<br>経済学科          | 田中 史生  | 交流と変転の列島古代史                        | 歴史は多様な社会が交わり、相互に刺激し合うことで大きく動きます。「日本」で括ることのできない列島社会の多様性を古代史研究の最前線から捉えます。   |
| 33  | 経済学部<br>経済学科          | 林 博史   | どのようにして戦争を防ぐのか                     | 戦争は偶然起きるものではありません。政治、経済、文化など様々な角度から、戦争を起こさない工夫を考えてみましょう。  |
| 34  | 経済学部<br>経済学科          | 原田 祐貨  | 英詩を楽しむ                             | 短い英詩を読解後、作品世界を視覚的・歴史的・音楽的に楽しみます。  |
| 35  | 経済学部<br>経済学科          | 橋本 健広  | 英語で文学を読む                           | 外国語で書かれた詩を原語で読むのは味わい深いものです。17世紀の英語詩を原語で講読しましょう。   |
| 36  | 経営学部<br>経営学科          | 殷 燕軍   | アジア地域を考える<br>-多民族国家中国を例に-          | 世界、またはアジア地域はもともと多文化、多民族的なものである。一つの多民族国家の実情を例にして、地域的な多様性を理解する。   |
| 37  | 経営学部<br>経営学科          | 中原 功一郎 | 言語と社会、文化                           | 私たちの社会生活と言語の関係について、また文化と言語の関係について、日本とシンガポール、フィリピンなどと比較しながら、お話しします。  |
| 38  | 経営学部<br>経営学科          | 中村 友紀  | 人はなぜ復讐劇を欲するか？                      | ギリシャ古代演劇からハリウッド映画まで、復讐ストーリーに私たちが夢中になる理由を考えましょう。   |
| 39  | 法学部<br>法学科            | 串田 美保子 | 異文化間コミュニケーション                      | 世界の人々と上手にコミュニケーションをするためには、英語など相手国の言語を習得することが頭にはすぐ浮かびますが、実際には、そのように相手の言語を身に着けるだけでは、異文化間のコミュニケーションが上手いとは限らないのです。つまり、異文化の違いを理解して、初めて乗り越えられる壁があるのです。「異文化間コミュニケーション」について、一緒に考えてみましょう。  |
| 40  | 法学部<br>法学科            | 鈴木 みゆき | 私とあなたの心理学<br>~「人と関わる」私たちのこころ~      | 私たちは他者と関わりながら生きています。他者との関わりの中では様々な悩みや疑問を感じることも多いでしょう。他者と関わる際の私たちのこころについて考えてみましょう。   |
| 41  | 法学部<br>地域創生学科         | 村椿 真理  | 「信頼とは何か」その哲学的・教育学的解明               | 現代社会の端的な特徴のひとつは「信頼の喪失」であると言われる。では信頼とはそもそもどのようなものであったのでしょうか。改めて、この問題を深く学びなおしてみたいと思います。   |
| 42  | 人間共生学部<br>コミュニケーション学科 | 山田留里子  | 中国語の「麦当劳」って何？<br>-歌って楽しく中国語を覚えよう！- | 世界で最も多くの人々が話すといわれる言語、それが中国語です。しかも中国語は漢字だけで表す言葉です。例えば、チョコレートやアイスクリーム、そして、マクドやベンツ、パソコンやスマホなども漢字で表します。そういった不思議な言語を、オリジナルの中国語会話の歌で、歌いながら楽しく学んでいきましょう。簡単な中国語日常会話ができるようになりますよ。  |
| 43  | 人間共生学部<br>コミュニケーション学科 | 黒崎真由美  | グローバル社会で生きること                      | グローバル化が進む現代社会では、ヒト・モノ・カネがボーダーレスに急速に動いています。そこで生きる私たちに、何が求められているのでしょうか。この講義では、「グローバル人材とは何か」、「世界共通語としての英語の重要性について」考えたいと思います。講義は、英語を交えて行います。また、コミュニケーションのための英語表現も紹介します。   |
| 44  | 人間共生学部<br>共生デザイン学科    | 神野由紀   | デザインから見た私たちの社会                     | 私たちが今日当たり前と思っている暮らしは、大量のモノに囲まれた生活です。毎日たくさんの中から、自分にとって好ましいモノを選ばなければならぬのが現代社会です。ファッションだけでなく、食品から文房具、電化製品、さらには住宅まで、あらゆるデザインは、現代の日本文化の多様性を映し出しているといえます。「私たちはなぜ、このデザインのモノを選ぶとするのか?」、お菓子のパッケージデザイン、カワイイデザイン、センスなガジェット・デザインなど、さらに様々な広告デザインを通して、日本文化の現状を考えます。 |
| 45  | 人間共生学部<br>共生デザイン学科    | 山崎 稔恵  | 日常の暮らしへのまなざし                       | 人間が暮らしを営む際の基本の要件は「衣食住」であることは言うまでもありません。近年ではこれまでの反省を込めて、歴史、美術、建築等さまざまな研究分野において日常のあたりまえの暮らしへの関心が高まっています。講義では洋の東西を問わず、とくにニードルワーク(針仕事)をテーマとした美術作品や随筆、書簡等の文献資料を通して作家らの感性に触れるお話をします。それは人間の生きることに深く結びついた普遍的な問題になるはずですよ。                                      |
| 46  | 教育学部<br>こども発達学科       | 照沼 晃子  | 豊かな出会い、豊かな育ちをねがう乳幼児保育について          | 0歳から乳幼児が周りの人や物と出会うことは、将来心の原体験となる大切な経験です。そんな乳幼児保育の姿と保育者の仕事について紹介します。   |
| 47  | 教育学部<br>こども発達学科       | 山下 俊幸  | 「楽しい読み聞かせ」                         | 今、幼稚園や小学校で「読み聞かせ」の大切さが言われています。この授業では、実際に「読み聞かせ」を体験しながら、絵本や児童文学について楽しく学んでいきます。   |
| 48  | 教育学部<br>こども発達学科       | 三谷 大紀  | 乳幼児期に「遊び込む」ことの意味                   | 保育現場では、子どもが「遊び込む」ことが大事にされています。では、なぜ「遊び込む」ことが大事なのでしょう。具体的な事例や映像をもとに、乳幼児期に「遊び込む」ことの意味と、そのために必要な援助のあり方について一緒に考えましょう。   |
| 49  | 教育学部<br>こども発達学科       | 久保健太   | 子どもの「やりたい」にどうかかわるか                 | 子どもは、いろいろな「やりたい」をもっています。「木に登りたい」「ガムテープをちぎりたい」などなど。一方で「登りたいけど、登れない」「ちぎりたいけど、ちぎれない」というときもあります。そんなとき、大人はどうかかわればいいのか。一緒に考えましょう。   |

高校生のための出張講義「知のフロンティア」講義一覧 《系統:人文科学》

| NO. | 学部・学科           | 担当教員 | 講義テーマ                       | 講義内容   |
|-----|-----------------|------|-----------------------------|--|
| 50  | 教育学部<br>こども発達学科 | 小原 豊 | 子どもは小さな数学者：<br>1+1はなぜ2になるのか | 子どもは身の回りの世界を、数や量や形や関係から自然に捉えます。小学校低学年では人気教科である「算数」は、次第に抽象度の高い「数学」になって嫌う方が増えてしまいます。でも、実は悲しい誤解があるのです。この講義では、数学の本当の姿を知り、その楽しさを体験して「数学と仲直り」してもらいます。算数や数学がどうしても好きになれない皆様、ぜひどうぞ。 |
| 51  | 看護学部<br>看護学科    | 坂梨薫  | 胎児の成長と新生児の不思議               | 胎児が生まれるまでの成長過程と自分では何もできないと思われる新生児が持つ素晴らしい能力について解説します。  |